



人生で最高の楽しみを鹿工で!

教頭先生より



教頭 寶藏 大作

「世の中で一番楽しく立派なことは一生を貫く仕事を持つことである」という作者不明の格言があり、また同じ格言の中で「世の中で一番さびしいことはする仕事のないことである」ともいっています。

本校は15年連続就職内定率100%を達成しているの、

本校生の8割近い就職希望者は、卒業後に全員就職したことになります。すなわち、就職=職に就く→18歳で一生を貫く可能性のある仕事を持てたことになります。

この就職内定率100%は、もちろん本人の努力あってのことですが、そもそも求人がなければどうにもならないので、本人の努力だけでは達成できません。本校の3万人を超える卒業生が国内のみならず世界中で活躍さ

れており、それらの努力が認められているからこそ、7倍以上にもなる求人数に繋がっているのです。本校の卒業生の中には、川崎宗則選手や榎下陽大選手、桑水流裕策選手のように類まれなる才能を持つ方もいらっしゃいますが、多くはサラリーマンとして日本の工業を根幹から支えています。しかし、そのようなサラリーマンから一代で事業を興し社長になられた先輩方が本校には多数いらっしゃることに気付いていますか?

高校卒業と同時に就職すれば、40年以上勤務して定年を迎えれば仕事を失います。しかし、世の中には医師や弁護士のように定年のない仕事もあります。社長さんもそうでしょう。そして忘れてはいけないのが職人です。自分に技術とその気があれば一生を現役として仕事ができ、その仕事を通して社会貢献できます。人生を楽しく立派にするために保護者や先生方の言うことに耳を傾け、高校生活を悔いのないよう過ごして欲しい。日本の工業の未来は鹿工生の皆さんにかかっていますよ!

第16回 高校生ものづくりコンテスト鹿児島県大会

6月3日土曜日、第16回高校生ものづくりコンテスト鹿児島県大会が本校と鹿児島情報高校(自動車整備部門)で開催されました。県内15校74名の選手が参加し、本校からは21名の選手が競技に取り組みしました。鹿工生の結果ですが、毎日の努力の成果が発揮され、旋盤作業部門をはじめ電気工事部門、電子回路組立部門、化学分析部門、測量部門と7部門中5部門で最優秀賞(第1位)に輝きました。7月8日・9日に開催される九州大会(本校実施)での活躍が期待されます。出場する選手7名は、是非とも全国大会の出場権を勝ち取って欲しいものです。

九州大会は、昨年から鹿児島県で8部門に分かれて実施されています。九州のレベルは非常に高く、実際にその様子を見ることが出来る絶好の機会です。運営に関わる生徒たちもとても貴重な経験になると思います。生徒たちのものづくりへの意識の高揚と更なる技術の向上につながって欲しいものです。



ものコン県大会に入賞して

旋盤作業部門

電子機械系2年2組 西 宝徳(武中)

旋盤作業部門で最優秀賞をいただきました。練習を始めたときは機械の操作・取り扱いなど何もわかりませんでしたが練習を重ねていくうちに図面どおりの寸法に加工できるようになりました。大会当日の作品は寸法を数か所外してしまい全く納得できないものでした。九州大会では最高の作品を作れるように現在練習に励んでいます。材料の準備、練習後の後片付けをしてくれる機械部のみんなのためにも優勝を目指し、今回身につけた技術を生かして技能検定にもチャレンジしていきたいと思います。



電気工事部門

電気技術系3年2組 東 敏輝(吉野中)

高校生ものづくりコンテスト県大会電気工事部門で最優秀賞を受賞することができ、指導してくださった先生方や応援してくれた友人達に感謝しています。競技は与えられた課題を時間内に、正確かつ綺麗に仕上げ最後の導通試験をクリアしなければなりません。練習当初は慣れない工具や材料の扱いに苦戦しましたが、日々の練習で大会への自信が少しずつ湧いてきました。大会では緊張しながらも無事終えることができました。応援有難うございました。



電子回路組立部門

情報技術系3年 大平 一晴(谷山中)

私は、高校生ものづくりコンテスト県大会において、最優秀賞を頂くことができました。

今回の受賞は先生方や先輩の御指導と後輩のサポートがあったからであると同時に、とても良い環境で練習できたからだと思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

九州大会では更に高いレベルで競い合うことになります。それまでに更なる技術の向上を目指して一生懸命練習に取り組み、本番では自分の持っている力を最大限発揮できるように頑張ります。



化学分析部門

工業化学系3年 深田 瑞希(甲南中)

私は今回高校生ものづくりコンテスト鹿児島県大会化学分析部門に出場させていただき、最優秀賞を受賞することができました。大会当日は外部の審査員の方々を招き、独特な緊張感のなかで行われました。予測していなかった課題が出され、時間に追われての競技となりましたが、自分のペースを崩さずに作業ができました。

本番までの間、同じ目標を持つ仲間と練習を重ねてきました。先生方の熱心なサポートもあり、恵まれた環境で当日までの時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

九州大会ではさらにレベルの高い競技が行われると思いますが、これまでの練習を信じて全力を尽くしたいと思います。支えてくださった先生方、仲間のみんなに恩返しができるよう全国大会出場を勝ち取りたいと思います。



測量部門

建設技術系3年 加治屋 怜央(伊敷台中)

東 征也(吉野中)

川崎 ちなつ(坂元中)

私たち3人は高校生ものづくりコンテスト鹿児島県大会の測量部門において最優秀賞を受賞することができました。

大会当日は天候にも恵まれ、今まで練習してきた測量の外業と計算の内業を行うことができました。緊張する場面もありましたが「速く正確に。」を心に刻み、最後まで力を合わせて頑張りました。

九州大会ではさらに高い技術で競い合うことになります。私たちの持っている力を十二分に発揮し全国大会への切符を勝ち取れるよう頑張りたいと思います。



第16回高校生ものづくりコンテスト 鹿児島県大会 本校入賞者一覧

部 門	順位	表 彰	学 科	学年	生徒氏名	部 門	順位	表 彰	学 科	学年	生徒氏名
旋 盤 作 業	1	最優秀賞	電子機械系	2	西 宝 徳	測 量 (3人1チーム)	1	最優秀賞	建設技術系	3	加治屋 怜 央
電 気 工 事	1	最優秀賞	電気技術系	3	東 敏 輝					3	東 征 也
	2	優秀賞	電気技術系	3	藤 井 大 弥					3	川 崎 ちなつ
電子回路組立	1	最優秀賞	情報技術系	3	大 平 一 晴		2	優秀賞	建設技術系	3	坂 元 美 優
化 学 分 析	1	最優秀賞	工業化学系	3	深 田 瑞 希					2	徳 永 珠 倫
木 材 加 工	4	優良賞	建 築	3	松 木 佑 斗					2	川 崎 菫 加

教育実習を終えて

環太平洋大学体育学部体育学科 侍園 元

私は教育実習生として3年ぶりに鹿工に戻り、3週間お世話になりました。毎日元気に挨拶をしてくれて、何事に対しても一生懸命に取り組む生徒諸君の姿を見て、改めて鹿工の素晴らしいさを実感し、卒業生であることに誇りを感じました。先生方の温かい御指導と多くの生徒の皆さんの助けを受け、充実した日々を送ることができ、数多くのことを学ばせていただきました。またいつの日か一人前の教員となって鹿工に戻ってきたいと思っています。明るく元気で活発な生徒の皆さんに負けずに今後も精進していきます。そして、今後も鹿工の誇りを持って過ごしていきたいと思います。最後に、鹿工の今後の更なる発展をお祈りします。



インターハイに向けて

■ 陸上部

電気技術系3年2組 山元 創太(菱刈中)
建築系2年 福島 碧海(鹿屋東中)

私たち陸上競技部2名は、5月30日から行われた県高校総体で勝ち上がることができ、さらに6月15日から行われた南九州大会で、福島碧海が800mで3位、山元創太が3000mSC(障害)で4位に入賞し、目標であったインターハイ出場を果たすことができました。

インターハイは7月29日から山形県で行われます。二人とも高校初の全国の舞台で厳しい争いになると思いますが、鹿児島県、そして鹿児島工業高校の代表として決勝進出を目標に、私たち自身の最高のパフォーマンスが出来るように日々の練習を頑張りたいと思います。また、今まで応援してくださった保護者、指導してくださった先生方への恩返しのできるよう頑張りますので応援よろしくお願いします。



山元 創太さん 福島 碧海さん

全国大会に向けて

放送部

情報技術系2年 小川 雄士(吉野東中)

私たち放送部は6月8日から2日間、第64回NHK杯全国高校放送コンテスト鹿児島県予選大会に出場しました。審査の結果、テレビドキュメント部門において「200年の挑戦」という作品が優秀賞を受賞し、3年ぶり3回目の全国大会への出場権を獲得することができました。

この作品は本校建築系を卒業された恵谷林太郎さんの薩摩琵琶本体の復元作業への取組を取材したものです。鹿児島の伝統文化である薩摩琵琶の復活への取組をより多くの方に知っていただけるような作品になるように県大会終了後に追加取材と再編集を行いました。全国大会は7月24日から4日間、東京で開催され決勝は渋谷のNHKホールであります。取材に快く対応していただいた方々への感謝の心を胸に、上位進出を目指して頑張りたいと思います。皆様の応援をよろしくお願いいたします。

第70回鹿児島県高等学校 バスケットボール競技大会 決勝リーグの応援

5月30日(火) 県総合体育センター体育館



第70回鹿児島県高等学校 バレーボール競技大会 決勝リーグの応援

6月5日(月) 鹿児島アリーナ



第69回鹿児島県高等学校 ハンドボール競技大会 決勝リーグの応援

6月8日(木) 鹿児島アリーナ



保健講話

6月16日(金)に「スポーツに必要な栄養」について鹿児島純心女子大学の今村佳代子先生をお招きして、全校生徒を対象に保健講話を実施しました。

本校は運動部に所属し、日々練習や自己鍛錬に励んでいる生徒が多数おります。競技の特徴を考慮しながら、それぞれ向上していくために食事や補食の大事さや先生の研究テーマ「スポーツをする高校生・大学生への栄養教育」の実践例等を紹介されました。

筋力アップのためには、トレーニングで傷ついた筋肉を修復するために、タンパク質+ビタミンC+カルシウムを補給し、十分睡眠を取ることが大事だそうです。また、運動後30分以内の捕食はとても重要で、おにぎりやサンドイッチが適しているそうです。スキーマの指導者でもある今村先生のお話は、とても実践的な内容でした。今村先生に質問のある生徒は保健室が窓口となりますので連絡してください。



外務省高校講座

6月14日(水)に、外務省国際協力局専門機関室の田中星良外務事務官を講師としてお迎えし「外務省高校講座」が開催されました。

歴史等勉強するだけでなく実際に行ってみることが大切であるということ、相手の国を知ることが自分の国を知ることにつながるということ、情報を鵜呑みにせず様々な視点を持つことの重要性など、外務省での仕事の紹介や海外での勤務経験談を織りまぜながら話してくださいました。生徒は海外への関心を高め、視野を広げることができたようです。



同窓会慰霊祭・総会・懇親会

平成29年7月8日(土)

14時から亡師・亡友慰霊祭が厳かに行われました。改めて衷心より御冥福をお祈りいたします。その後、城山観光ホテルギャラリーにて、平成29年度同窓会総会が行われ、昨年度の活動報告や会計決算報告、今年度の予算案などが審議されました。また、来年創立110周年を迎えるにあたり記念事業の募金活動への協力をお願い、次年度の110周年記念祝賀会等の案内があり、盛大に開催したいと報告がありました。夕方からのエメラルドホールでの懇親会は、毎年恒例の吹奏楽部演奏・部活動紹介が行われ、生徒会長や各部活動主将により、日頃の感謝や決意表明が述べられました。今年の総会は、「繋ぐ未来～Pass the baton～」のテーマのもと、総会実行委員会(平成8年卒、類系3期生)の方々が一年前から準備をしてこられ、旧職員・現職員・PTA・卒業生の方々約500名が参加され、盛り上がりを見せました。実行委員会の皆様本当にお疲れ様でした。最後に、今回の慰霊祭、総会を開催するにあたり、多大なる御協力をいただきました本校卒業生や職員・生徒の方々に、心から感謝申し上げたいと思います。



高校別企業ガイダンス

建設業協会が企画した初めての試みとなる「高校別企業ガイダンス」が6月9日(金)に本校サブアリーナで実施されました。県内21社の建設業関係の企業が、生徒に対して会社の魅力や仕事内容について詳しく説明されました。今回は建築系・建設技術系のほとんどの生徒と、電子機械系、電気技術系、インテリア系の一部の生徒が参加しました。生徒達は県内にやりがいのある仕事や企業がたくさんあることを感じているようでした。



鹿工寮避難訓練

1学期末考査3日目の6月29日(木)、午後3時から防災避難訓練が実施されました。今回は火災を想定し、鹿児島西消防署・大脇消防の御指導のもと行われました。今年は晴天に恵まれ、1次訓練で避難し、その後、二次訓練で消火器の使い方・消火栓の操作方法を学び、実際に放水を行った訓練を行いました。避難時間は約1分50秒程でした。

寮生は、消防署の方の話を真剣に聞きながら、部屋をしっかりと片付けることなど、身近なことから火災予防に努めることができることも学びました。

学寮では集団生活が行われ、緊急時の連絡や初期消火についても生徒主体で行う必要もあります。全員が安心して暮らせるよう、今回のことをしっかりと心に留めて欲しいと思います。



各種コンクール結果報告

○第34回全国児童生徒俳句大会

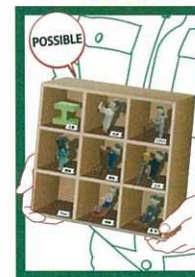
桂 一 賞
森 翔哉
(建設技術系2年 笠利中)

玖珠町議会議長賞高校生の部
大重 卓也
(工業化学系3年 谷山中)

○鹿児島県高等学校 工業クラブ連盟 第26回生徒発表大会 ポスターコンクール 最優秀賞

工芸美術部 原田 千優
(インテリア系3年 武岡中)

入賞
おめでとう!



ポスター作品

夏休み・9月の主な行事

7月20日(木) 終業式
21日(金) 3年生進学課外 前期
～31日(月)

8月 2日(水) 中学生日帰り体験入学①
18日(金) 親子ものづくり学習会
21日(月)～29日(火) 3年生進学課外 後期
26日(土) 危険物取扱者試験
29日(火) 中学生日帰り体験入学②

9月 1日(金) 始業式
4日(月)・5日(火) 実力考査
8日(金) 学年・学級PTA
16日(土) 就職選考開始
23日(土) (秋分の日) 大運動会
26日(火)～10月2日(月) 教育相談



ホームページ <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/top.html>
E-mail kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp
携帯用サイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/mobile/mtop.html>